

令和7年度 湯沢砂防事務所 事業計画概要



北陸地方整備局
湯沢砂防事務所

湯沢砂防事務所の「安全で安心な地域づくり」の基本方針

湯沢砂防事務所は、信濃川の支流である魚野川、清津川、中津川の流域の約 2,200 平方キロメートルを担当し、直轄砂防事務所としては日本一の広さで砂防事業を行っています。

管内には谷川岳・苗場山などからなる「上信越高原国立公園」、越後三山・守門岳・浅草岳などからなる「越後三山只見国定公園」、巻機山を中心とする「魚沼連峰県立自然公園」があり、四季の変化に富んだ、自然豊かで美しい地域となっています。

また、管内は、関東と新潟を結ぶ上越新幹線や関越自動車道、国道17号が通っているほか、多数のスキー場や温泉などの豊かな自然を活用した日本有数のリゾート地域となっている等、日本の社会、経済活動上重要な地域となっています。

その一方で、豊かな自然の恵みを与えてくれる山々は非常に脆弱な地質と急峻地形からなっており、梅雨から秋にかけての集中豪雨や台風、冬から春にかけて豪雪および融雪によって崩れやすく、土砂の生産・流出の激しい地域です。加えて、人家集落、道路や鉄道などが山沿いに多く立地しているため、土砂災害を受けやすい地域となっています。

このような管内の特性を踏まえ、湯沢砂防事務所は、「地域の安全・安心の確保」、「定住・交流の促進」、「個性豊かな地域づくり支援」、「豊かな自然環境の保全」を整備方針とし、技術の研鑽と開発、様々な情報の発信に努めながら、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を進めるとともに、危機管理の強化にも努め、地域に根ざした砂防事業を推進し安全で安心な地域づくりに取り組んでまいります。

令和7年度事業計画のポイント

○ 激甚化・頻発化する土砂災害への対策の推進

- 気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対応するため、「流域治水」の考えのもと、土石流、流木、土砂・洪水氾濫などのあらゆる土砂災害のリスクから住民の生命と暮らしを守るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による砂防堰堤等の整備を推進します。
- 流木による被害を防止・軽減する流木対策施設として、既設砂防堰堤に流木捕捉機能を付加する改築事業を推進します。

○ 危機管理の強化(大規模土砂災害への備え)

- 近年、全国において、天然ダムの形成など大規模な土砂災害が発生しており、これらの災害対応においては国・県・市町村・地域住民が連携した迅速かつ円滑な対応が必要であることから、「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」を開催し、危機管理対応能力の向上を図ります。
- 地域住民に対しての出前講座の実施や地域イベントへの参加等を通して、地域の土砂災害のリスクや砂防事業の理解を深めるなど、地域防災力の向上を図ります。

○ 戦略的なメンテナンス

- 管内に整備した300基を越える砂防施設に関し、その状況を適切に把握したうえで、計画的、効果的な施設機能の確保対策及び機能強化に取り組みます。
- 施設点検において「要対策」と判定された施設について老朽化対策を推進し、予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図ります。

○ ICT技術の活用推進

- 新たな取り組みとして ICT 技術等を積極的に活用することにより、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場環境の創出に取り組んでいきます。

3

令和7年度 事業別予算総括表

(単位:百万円)

事業区分	令和6年度 当初	令和6年度 補正	令和7年度 当初	備考
直轄砂防事業費	4,044	300	3,826	
直轄砂防事業	2,497	300	2,302	
直轄火山砂防事業	1,547		1,524	

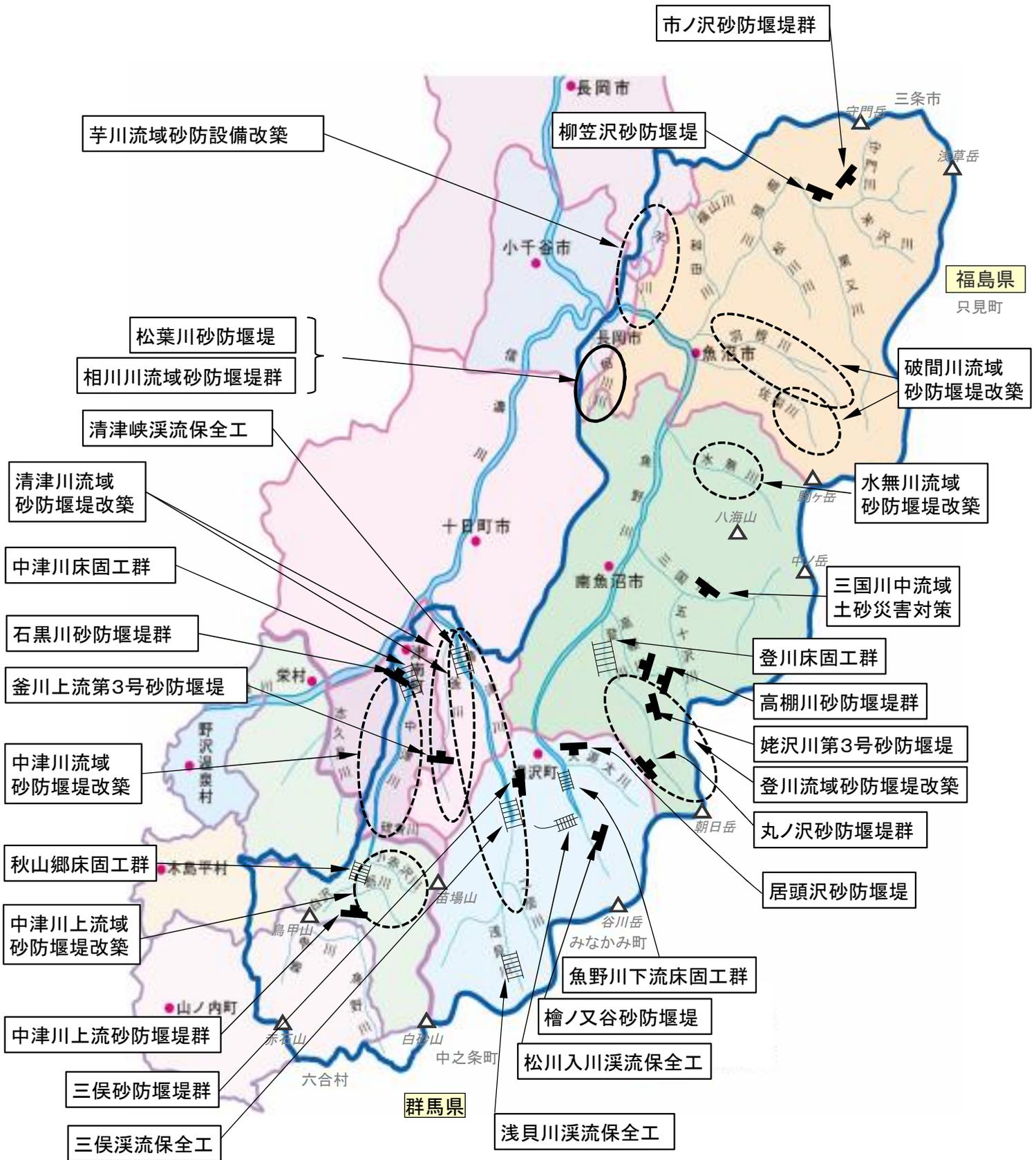
※ (R7当初+R6補正) / (R6当初) = 1.02

4

令和7年度 実施予定箇所数

事業区分	実施箇所数			
	過年度より継続	令和7年度新規	計	うち完成
直轄砂防事業	29	0	29	0
直轄砂防事業	15	0	15	0
直轄火山砂防事業	14	0	14	0

5 令和7年度 事業実施予定箇所位置図



＜砂防事業＞

河川名	支川名	市町村名	事業箇所名	全体計画概要	工事監督部署等	
魚野川	相川川	長岡市	松葉川砂防堰堤	砂防堰堤 H=7.5m L=38m	破間川出張所	
			相川川流域砂防堰堤群	砂防堰堤群		
	芋川	魚沼市	芋川流域砂防設備改築	砂防堰堤改築、護岸工		
			市ノ沢砂防堰堤群	砂防堰堤2基		
	破間川上流	魚沼市	柳笠沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=7.5m L=43m		
			破間川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築		
			水無川	水無川流域砂防堰堤改築		砂防堰堤改築2基・護岸工
	三国川	三国川中流域土砂災害対策	砂防堰堤・溪流保全工			
	高棚川	高棚川砂防堰堤群	砂防堰堤群・溪流保全工			
	登川	南魚沼市	姥沢川第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=12.0m L=105m		
			丸ノ沢砂防堰堤群	砂防堰堤2基		建設監督官
			登川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築・溪流保全工		破間川出張所
			登川床固工群	帯工4基・護岸工・魚道工		中津川出張所
	大源太川	湯沢町	居頭沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=9.5m L=55.3m		建設監督官
			魚野川下流床固工群	床固工3基・溪流保全工		
	魚野川上流	湯沢町	檜ノ又谷砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=97m		
松川入川溪流保全工			護岸工・帯工・魚道工			
三俣溪流保全工			帯工3基・導流堤・護岸工			
三俣砂防堰堤群			砂防堰堤3基			
浅貝川	湯沢町	浅貝川溪流保全工	床固工13基・帯工2基・護岸工			
		清津川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築			
		清津川	十日町市	清津峡溪流保全工	溪流保全工	
釜川	釜川上流第3号砂防堰堤			砂防堰堤 H=14.5m L=55.3m		
中津川	中津川	津南町	中津川床固工群	床固工10基・帯工・護岸工	中津川出張所	
			石黒川砂防堰堤群	砂防堰堤3基		
			中津川流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築		
	栄村	中津川上流域砂防堰堤改築	砂防堰堤改築			
			中津川上流砂防堰堤群	砂防堰堤2基		
			秋山郷床固工群	床固工3基・護岸工・斜面对策		

- | | | |
|-----|---|-------|
| 1. | <small>いもがわ</small>
芋川流域砂防事業の推進 | P. 7 |
| | <small>にいがた ながおか やまこし うおぬま りゅうこう</small>
[新潟県長岡市山古志・魚沼市竜光] | |
| 2. | <small>あいかわがわ</small>
相川川流域砂防事業の推進 | P. 8 |
| | <small>にいがた ながおか かわぐちたむぎやま</small>
[新潟県長岡市川口田麦山] | |
| 3. | <small>いちのさわ</small>
市ノ沢砂防堰堤群の整備 | P. 9 |
| | <small>にいがた うおぬま おおしらかわ</small>
[新潟県魚沼市大白川] | |
| 4. | <small>こうだながわ</small>
高棚川砂防堰堤群の整備 | P. 10 |
| | <small>にいがた みなみうおぬま ながさき</small>
[新潟県南魚沼市長崎] | |
| 5. | <small>みつまた</small>
三俣溪流保全工の整備 | P. 11 |
| | <small>にいがた みなみうおぬま ゆざわ みつまた</small>
[新潟県南魚沼郡湯沢町三俣] | |
| 6. | <small>あさかいがわ</small>
浅貝川溪流保全工の整備 | P. 12 |
| | <small>にいがた みなみうおぬま ゆざわ みくに</small>
[新潟県南魚沼郡湯沢町三国] | |
| 7. | <small>きよつきょう</small>
清津峡溪流保全工の整備 | P. 13 |
| | <small>にいがた とおかまち</small>
[新潟県十日町市] | |
| 8. | <small>なかつがわ</small>
中津川床固工群の整備 | P. 14 |
| | <small>にいがた なかうおぬま つなん</small>
[新潟県中魚沼郡津南町] | |
| 9. | <small>なかつがわ</small>
中津川上流砂防堰堤群の整備 | P. 15 |
| | <small>ながの しもみのち さかえ うえのはら</small>
[長野県下水内郡栄村上野原] | |
| 10. | <small>あきやまごう</small>
秋山郷床固工群の整備 | P. 16 |
| | <small>ながの しもみのち さかえ やしき</small>
[長野県下水内郡栄村屋敷] | |

いもがわ

1. 芋川流域砂防事業の推進

にいがた ながおか やまこし うおぬま りゅうこう
新潟県長岡市山古志・魚沼市竜光

事業の概要

平成16年新潟県中越地震で、芋川流域では多数の河道閉塞・地すべりが発生しました。そのまま放置すると越水や閉塞土塊の崩壊の危険性があったことから、新潟県からの要請を受け、直轄河川等災害関連緊急事業等として11地区で砂防堰堤等の整備を実施しました。

現在も芋川流域内には多量の不安定土砂が存在していることから、これらの不安定土砂の下流への流出抑制を図るため砂防事業を推進します。併せて、中越地震後緊急的に施工した砂防設備のうち健全度不足が確認されている砂防設備について、改築を実施します。

整備効果

砂防事業の実施により、家屋等の保全、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

令和7年度の事業内容

砂防設備の改築を推進します。



平成16年新潟県中越地震直後の芋川の河道閉塞(東竹沢地区)



竜光地区護岸工改築

位置図



東竹沢砂防堰堤群



寺野砂防堰堤群

2. 相川川流域砂防事業の推進

にいがた ながおか かわぐちたむぎやま
新潟県長岡市川口田麦山

事業の概要

平成16年新潟県中越地震および、その後の豪雪による融雪で、相川川流域では斜面崩壊や地すべりによる多量の不安定土砂が発生しました。旧川口町(現長岡市)小高地区の上流では地すべりによる大規模な河道閉塞も発生しました。

相川川流域の砂防事業は集中的かつ迅速な対応が必要なことから、平成18年度から新潟県に代わって湯沢砂防事務所が砂防事業を実施しています。

現在も相川川流域内には多量の不安定土砂が存在していることから、これらの不安定土砂の下流への流出抑制を図るため砂防事業を推進します。

整備効果

砂防事業の実施により、家屋等の保全、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

令和7年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



平成16年新潟県中越地震直後の相川川の河道閉塞(小高地区上流)

位置図



清水沢川砂防堰堤の施工状況

3. 市ノ沢砂防堰堤群の整備

にいがた うおぬま おおしらかわ
新潟県魚沼市大白川

事業の概要

市ノ沢は、破間川の上流部に位置する守門川の右支渓で、流域面積1.43km²、溪床勾配1/7の溪流です。溪床には多量の土石流堆積物が存在し、溪流内には多数の溪岸崩壊も確認されており、大雨時に大規模な土砂移動の発生が懸念されています。

平成10年8月に発生した集中豪雨（五味沢雨量観測所の日雨量262mm、守門岳雨量観測所の日雨量246mmを観測）では、破間川上流域の各所において土砂災害が発生しています。

このため、直下流に存在する保全対象を土砂災害から保全するとともに、下流域の安全度向上を図るため、砂防堰堤2基を整備します。

整備効果

砂防堰堤群の整備により、流域内の保全対象を土砂災害から保全するとともに、下流域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



位置図



平成10年8月 守門川の増水状況



市ノ沢第1号砂防堰堤の施工状況

4. 高棚川砂防堰堤群の整備

にいがた みなみうおぬま ながさき
新潟県南魚沼市長崎

事業の概要

平成23年7月新潟・福島豪雨で、高棚川流域では大規模な土石流が発生するとともに、多数の斜面崩壊が発生しました。

溪流内には新たに生産された不安定な土砂が大量に堆積しており、今後の集中豪雨等によりそれらの土砂が流出・氾濫して家屋等が被災する危険性があります。さらに魚野川本川への土砂流出も懸念されます。

このため、流域内に存在する保全対象を土砂災害から保全するとともに、下流域の安全度向上を図るため、砂防堰堤群等を整備します。

整備効果

砂防堰堤群等の整備により、直下流の保全対象を土砂災害から保全するとともに、下流域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

砂防堰堤群・溪流保全工の整備を推進します。



位置図



高棚川 堆砂状況



北ノ入川砂防堰堤群の施工状況

みつまた
5. 三俣溪流保全工の整備

にいがた みなみうおぬま ゆざわ みつまた
新潟県南魚沼郡湯沢町三俣

事業の概要

信濃川水系清津川は、急峻な山々から流出した不安定土砂が河床に堆積しているとともに、平成23年9月の台風12号や平成25年の9月の台風18号では溪岸の浸食を受ける等の被害が多数発生しており、今後の集中豪雨等により不安定土砂の流出や、さらなる溪岸の浸食が懸念されています。

また、沿川には新潟と関東圏域を結び緊急輸送道路に指定されている国道17号及び、湯沢町の主要観光施設があります。

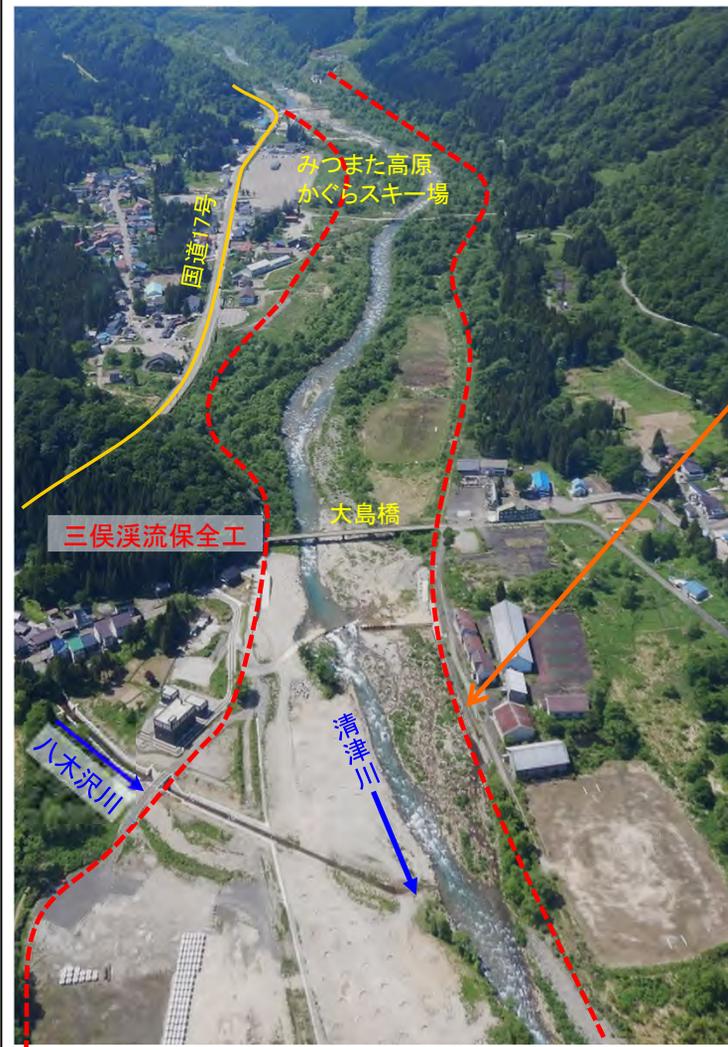
このため、重要交通網の保全や沿川地域の土砂災害を防止するため、溪流保全工を整備します。

整備効果

溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度を向上を図ります。

令和7年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



位置図



平成25年9月 台風18号で護岸が被災



三俣溪流保全工の施工状況

あさかいがわ

6. 浅貝川溪流保全工の整備

にいがた みなみうおぬま ゆざわ みくに
新潟県南魚沼郡湯沢町三国

事業の概要

信濃川水系清津川上流部に位置する浅貝川は、急峻な山々から流出した不安定土砂が河床に堆積しているとともに、平成23年9月の台風12号では溪岸の浸食を受ける等の被害が多数発生しており、今後の集中豪雨等により不安定土砂の流出や、さらなる溪岸の浸食が懸念されています。

また、沿川には新潟と関東圏域を結び緊急輸送道路に指定されている国道17号及び、湯沢町の主要観光施設があります。

このため、重要交通網の保全や沿川地域の土砂災害を防止するため、溪流保全工を整備します。

整備効果

溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



きよつきょう
7. 清津峡溪流保全工の整備

にいがた とおかまち
新潟県十日町市

事業の概要

信濃川水系清津川では、橋梁の流出や堤防の決壊等の被害の大きな洪水・土砂氾濫が数年間隔で発生しています。

近年では平成23年9月の台風12号や平成25年9月の台風18号、さらには令和元年10月の台風19号の出水により溪岸侵食や護岸の被災が発生しています。

このため、沿川地域を土砂災害から保全するため、砂防堰堤及び溪流保全工を整備します。

整備効果

砂防堰堤及び溪流保全工の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

砂防堰堤・溪流保全工の整備を推進します。



位置図



令和元年10月 台風19号による溪岸侵食状況

なかつがわ
8. 中津川床固工群の整備

にいがた なかうおぬま つなん
新潟県中魚沼郡津南町

事業の概要

信濃川水系中津川の下流では、上流からの流出土砂により局所的な堆積と深掘れが繰り返されており、昭和56年、57年、58年には相次いで堤防や護岸等が決壊し、道路や公園、田畑等への被害が発生しています。

近年では、平成25年9月の台風18号や令和元年10月の台風19号の豪雨により大量の不安定土砂が新たに生産され、流域内に堆積しています。

このため、沿川地域を土砂災害から保全するため、床固工群を整備します。

整備効果

床固工群の整備により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、流出土砂による河床上昇に起因する流域内や下流域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

床固工群の整備を推進します。



位置図



平成25年9月 台風19号での増水状況
(第3号床固工付近)



第10号床固工の施工状況

なかつがわ
9. 中津川上流砂防堰堤群の整備

ながの しもみのち さかえ うえのはら
長野県下水内郡栄村上野原

事業の概要

中津川流域は、苗場山、鳥甲山等からの火山噴出物により形成された非常に脆弱な地質で構成されているため、絶えず崩壊が繰り返され、多量の土砂が下流へ流出しています。

流域内には崩壊地が多数存在し、河床には多量の不安定土砂が堆積しており、昭和56年8月の台風15号や平成25年9月の台風18号による豪雨で甚大な被害が発生しています。

このため、土砂災害から下流沿川地域を保全するため、砂防堰堤群及び溪流保全工を整備します。

整備効果

砂防堰堤群及び溪流保全工の整備により、下流域の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の保全対象を土砂災害から保全します。

令和7年度の事業内容

砂防堰堤群の整備を推進します。



位置図



中津川上流2号砂防堰堤の施工状況



中津川上流1号砂防堰堤の施工状況

あきやまごう
10. 秋山郷床固工群の整備

ながの しもみのち さかえ やしき
長野県下水内郡栄村屋敷

事業の概要

中津川流域は、苗場山や鳥甲山等からの火山噴出物により形成された非常に脆弱な地質で構成されているため、絶えず崩壊が繰り返され、多量の土砂が下流へ流出しています。

流域内には崩壊地が多数存在し、河床には多量の不安定土砂が堆積しており、昭和56年8月の台風15号や平成25年9月の台風18号による豪雨で甚大な被害が発生しています。

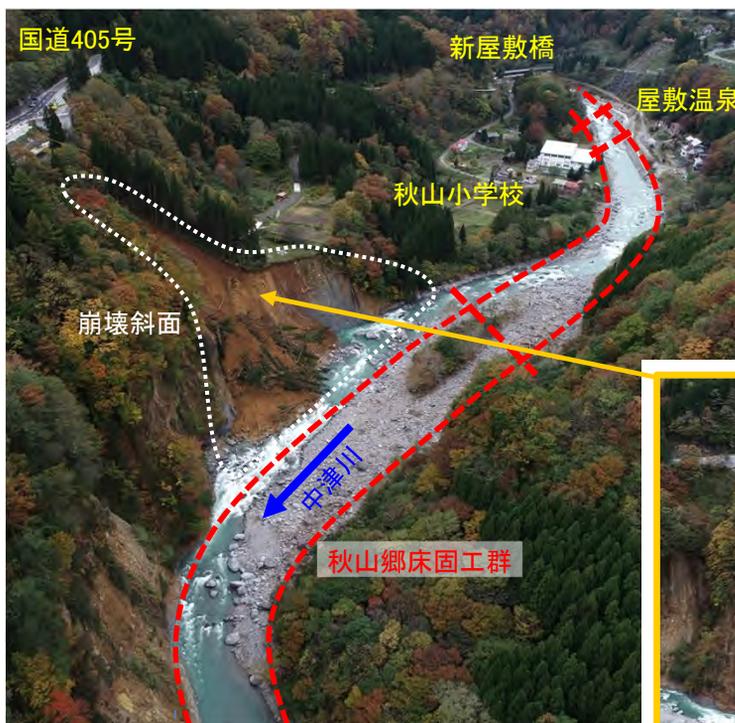
また、平成27年9月の台風18号の出水により溪岸侵食に伴った斜面崩落が発生し、さらに令和元年10月の台風19号の出水後には崩壊が拡大しました。当該崩壊地の背後には国道405号があることから、長野県、栄村との情報共有を図りつつ、斜面対策と併せ、床固工群の整備を推進することで、土砂災害から国道や周辺地域及び下流の沿川地域を保全します。

整備効果

床固工群の整備により溪岸侵食の抑制及び河床に堆積した不安定土砂の再移動を防止し、下流域における土砂災害に対する安全度向上を図ります。

令和7年度の事業内容

斜面对策工を推進します。



位置図



令和元年10月に崩壊が拡大

事務所の所在地

■ 湯沢砂防事務所

〒949-6102

新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23

総務課 TEL(025)784-2263 FAX(025)784-1729

用地課 TEL(025)784-1034 FAX(025)784-1729

工務課 TEL(025)784-2264 FAX(025)784-2285

調査課 TEL(025)784-2073 FAX(025)784-2441



■ 破間川出張所

〒946-0076

新潟県魚沼市井口新田242-5

TEL(025)792-1105

FAX(025)792-2462



■ 中津川出張所

〒949-8201

新潟県中魚沼郡津南町

大字下船渡戊434-4

TEL(025)765-2146

FAX(025)765-4812



情報発信

■ 事務所情報

- 湯沢砂防事務所ホームページ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>



湯沢砂防事務所
ホームページ

- ツイッター

湯沢砂防事務所の事業、災害対応の取組情報や湯沢砂防事務所が主催・協賛するイベント等の情報をツイッターで発信しています。

公式アカウント @mlt_yuzawasabo

https://twitter.com/mlt_yuzawasabo



公式ツイッター

■ 防災情報

- 川の防災情報 国土交通省

(全国のリアルタイム雨量や川の水位など)

<https://www.river.go.jp/>



- 国土交通省防災情報提供センター

(雨量のリアルタイムレーダーなど)

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/index.html>



- 新潟県河川防災情報システム

(新潟県内の川の水位やダム観測情報など)

<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kaserv/index.html>



- 新潟県土砂災害警戒情報システム

(新潟県内の雨量や土砂災害危険箇所の情報など)

<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/index.html>



- 長野県河川砂防情報ステーション

(長野県内の雨量・水位・土砂災害危険箇所の情報など)

<https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html>



- 気象庁

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

